秋田大学附属図書館
Library News しゅうと！
ライブラリーニュース
No.1
'16 10/3

巻頭言

「Library News しゅうと！」創刊によせて

秋田大学附属図書館長　麻生節夫

この度、附属図書館では広報誌「図書館だより」および「Newsletter」を統合して、新たな電子媒体「Library News しゅうと！」を発刊いたすことになりました。ここで、「図書館だより」および「News letter」発刊の経緯を振り返ってみたいと思います。まず、「図書館だより」は、1973年9月1日にNo.1が発刊されてから、昨年（2015年10月1日）発刊したNo.73まで42年間にわたって皆様に情報提供する役割を担って参りました。「図書館だより」発刊の趣旨を当時の図書館長の能登文敏先生は次のように述べています。

> 大学図書館は、しばしば「学問研究の府」としての大学のシンボルであると言われる。しかしシンボルは建物だけとあっては仕様がないのであって、その内容も、さらに生き生きとした利用状況も伴わなければならない。
> （中略）
> このささやかな紙面が、図書館と利用者のパイプとなって、図書館が本当に大学のシンボルとなるようにあらしめたいと願うわけである。

現在、社会全体が「図書館だより」発刊当初は、想像もできなかったような情報化時代に突入しております。図書館においても検索システムの普及や文献や書籍のデジタル化などが急速に進み、図書館が取り扱う情報が多様化するとともに、その情報量も急増しております。こうした流れの中で「図書館だより」が担う役割も大きく変化するとともに、刊行回数が年1、2回では迅速な情報提供も難しい状況になりました。

一方、「Newsletter」は、当初、医学部分館が医学部向けに文献検索や電子ジャーナルなどの情報を利用者に迅速に提供するため発刊されたものです。これを2003年に本館に移行し、全学を対象とした新たな速報誌「Newsletter」として、「図書館だより」を補完する役割を担って参りました。ちなみに、今年5月発行のNo.51では、鉱山絵図絵巻のデジタルギャラリーに関する情報を提供させていただきました。

「図書館だより」および「Newsletter」は、発刊当初からそれぞれ異なる役割を担っておりましたが、 時代の変遷や情報の多様化に伴い両者の役割もあいまいになって参りました。そこで、より効果的な情報提供手段について、予算の問題の含め、図書館委員会で検討いたしました。その結果、両刊行物を統合して、それぞれの特徴を生かした「Library News しゅうと！」を電子媒体のみで、年4回皆様にご提供させていただくことにいたしました。今後、「Library News しゅうと！」が、図書館と利用者の皆様をつなぐ新たなパイプ役として皆様のご要望を反映しつつ、図書館がこれまで以上に情報化時代に即応し、大学の知のシンボルとなる一助として機能することを願っています。

Contents

巻頭言　「Library News しゅうと！」創刊に寄せて　秋田大学　附属図書館長　麻生節夫‥1
附属図書館のアクティブラーニング支援 / 就活本や英語多読用リーダーがパソコンやタブレットで読めます！‥2
ご寄贈頂いた図書の紹介 / 論文収集講習会＆卒論貸出ってご存知ですか？ ‥3
図書館からのお知らせ / 編集後記‥4

図書館イチオシ！
アクティブラーニング支援

講義収録システム

中央図書館研修室で動画の収録が可能となります。

附属図書館では学生の自発的な学習や教職員の教育業務効率化を支援するべく、動画収録のための環境を10月27日（木）より提供します。教職員でしたらどなたでも利用でき、授業の様子を撮影し振り返りに用いる、教材を作成し繰り返し使用するなど教育のための事業・業務にお使いいただけます。

収録室は中央図書館の研修室になります。利用日の前日までに中央図書館サービスデスクまでお申込みください。

また、収録した動画を編集するためのPCとソフト（Adobe Premiere Elements 14）を用意しています。編集が必要な場合はお申し出ください。

利用可能な機器・什器

- 天井備え付けカメラ、操作リモコン
- 収録中動画確認用モニター
- ワイヤレスマイク
- HDD、BDレコーダー
- ホワイトボード大
- 〃　小（稼働式）
- 演台+演者用椅子
- 机（2人掛け）×14台
- 椅子×28脚
- プロジェクタ（天井備え付け）
- 無線、有線LAN

アクティブラーニングゾーンマップ（手形地区）

アクティブラーニング推進のため、中央図書館、情報統括センター、学生支援棟2階ALL Roomsでのグループワークや討議、発表等に役立つ、機器（PC、プリンタ、プロジェクタ、ホワイトボード、スキャナ等）・設備の位置をまとめたマップを作成しました。マップには手形キャンパス内の上記3施設の位置および各施設内の詳細マップが掲載され、マップ中のQRコードを読み込むと各施設のHPへ移動できます。詳細な利用方法等についてはそちらをご確認ください。

マップ本体は、それぞれの施設の他、附属図書館ホームページからご覧いただけます。また、中央図書館ではA4サイズに縮小したものを配布しています。アクティブな学びにどうぞお役立てください！

http://www.lib.akita-u.ac.jp/contents2/almap/almaptegata.pdf

にてマップを公開中！

学外(自宅でも)OK！

就活本や英語多読用リーダーがパソコンやタブレットで読めます！

Maruzen eBook Libraryでは、いつでもどこでも、パソコンやタブレット、スマートフォンで電子ブックを読むことができます。
就活本（マイナビシリーズ等）や英語多読用リーダー（「ハムレット」から「ドラキュラ」まで173タイトル！）の他、日本語学習本や医学書などラインナップも色々、主に学生の学習に役立つ電子ブック約300タイトルを利用できます。
時間が空いたとき、急に思い立ったとき、すぐ、そのときにアクセスできます。是非ご利用ください！

↑出版社/提供元でもある程度分野の絞り込みを行うことができます。

Maruzen eBook Libraryへはこちらから
（https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookList/）

※学外からは、以下の手順でアクセスできます。
1.[学認アカウントをお持ちの方はこちら]をクリック
2.[所属機関の選択]で「秋田大学」を選んで、[選択]
3.AUアカウント(a.netまたはAU-CISのID/ PW)でログイン

本学教職員等著作寄贈図書

本学教員が著し、寄贈されたものです。ありがとうございました。図書館では本学教職員の著作物を積極的に収集し、利用に供しています。出版の折にはご寄贈くださるようお願いいたします。

Donald C. Wood先生

Climate change, culture, and economics : anthropological investigations (Research in Economic Anthropology : an annual compilation of research, Vol. 35)

332‖W86（中央図書館 2階F-秋田大学）

先生からひとこと：気候や環境の変化が経済状況を動かす。果して、人間はその変化に適応できているのか、経済人類学研究３５巻で考察する。

今井忠男先生

菅江真澄が歩いた阿仁鉱山 ： 阿仁の名所が生まれた瞬間（秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館・秋田大学秋田鉱業史研究所図録）

560.921‖ D16（中央図書館 2階E-秋田関係, 中央図書館 2階F-秋田大学）

先生からひとこと：菅江真澄は、三河に生まれ、30歳で蝦夷探検の旅に出て以来、後半生を蝦夷、津軽、秋田を旅して暮らした、漂白の歌人でした。阿仁の旅日記からは、往時の阿仁鉱山が伺えます。

原義彦先生

生涯学習社会と公民館 ： 経営診断による公民館のエンパワーメント

379.2‖H31（中央図書館 2階F-秋田大学）

先生からひとこと：本書は、地域における生涯学習推進の拠点施設「公民館」の経営診断技法を開発し、その体系化を行ったものです。

宮腰尚久先生

骨粗鬆症 ：「鬆」とはなにか、骨の中で起こっていること

WE250‖Mi76k‖2016（医学図書館 2階開架図書）

先生からひとこと：骨粗鬆症のすべてを解説した一般向けの書籍です。秋田大学整形外科での研究成果も紹介しています。

笹嶋寿郎先生

脳外科医の欲する脳神経画像診断

WL141‖N93‖2015（医学図書館 2階開架図書）

先生からひとこと：臨床現場で活躍中の秋田大学に縁のあるエキスパートが多数、執筆している、脳神経疾患の実臨床を画像診断から治療まで実感できる成書です。 *笹嶋先生は3月まで秋田大学に勤務されていました。

卒論・修論執筆中のみなさん！

論文収集講習会・卒論貸出

ってご存知ですか？

CASE.1

論文の集め方が分からない・・・。

論文収集講習会へ参加してみましょう！

秋田大学で利用できる論文の検索データベースを使って、効率的な文献検索の方法を学びます。詳しい日程などは、開催する月の初めに図書館のホームページやa・netへ掲載しています。

また、ゼミや研究室単位の場合は、ご希望の日時にご希望の講習会を行っております。

- ■国内論文をさがす ☞ Ciniiの講習会へ
- ■外国論文をさがす ☞ Scopusの講習会へ
- ■科学技術分野の論文をさがす ☞ JdreamⅢの講習会へ

次回の開催予定、過去の講習会資料は下記URLに掲載されています。（学内限定）

http://www.lib.akita-u.ac.jp/nnews/koshukai/

CASE.2

卒論に使う本の返却期限、2週間じゃ短い！

卒論貸出をしましょう！

中央図書館の資料は、学部4年の皆さん・修士課程の皆さんに限り、卒論貸出ができます。

卒論貸出を利用すると、通常2週間の図書の貸出期間が4週間になります。予約がなければ、また4週間更新をすることも可能です。

卒論貸出をご希望の方は、借りたい本を持ってサービスデスクまでお越しください。

注意

卒論貸出の手続きは、サービスデスクでしか行えません。自動貸出機での貸出・更新、MyLibraryからの更新は通常通り2週間となってしまいますのでご注意ください。

中央図書館での雑誌の卒論貸出はできません。また、医学図書館では図書・雑誌ともに卒論貸出を行っておりません。

図書館からのお知らせ

今年も開催！　本のリユース市　11/10

今年で4年目、本の有効活用と読書活動の推進のため、“本のリユース市”を開催します。
重複や改版のため除籍した本や受入できなかった寄贈本を中心に、無料でお譲りします。
準備のため、当日は午前中から１階コモンズの一部分が利用できません。また、開催時間帯は多少の騒音が発生することが予想されます。ご理解とご協力をお願いします。
１冊の本との出会いで道が開けることもある。本との新しい出会いが待っています！当日は、マイバッグをお持ちの上、お越しください。

日　時　11月10日(木)12:00～16:30　**場　所**　中央図書館1階コモンズ
冊　数　1人20冊まで

学生選書ツアーに参加しませんか！　11/18

書店へ行って、図書館に置いてほしい本や、他の学生に読んでほしい本を選んでみませんか。そして、選んだ本の紹介ＰＯＰを作って、その本の魅力をみんなに伝えましょう！

- **○日　時**：11月18日(金)15:00～17:00（POP作成は後日）
- **○場　所**：ジュンク堂書店秋田店(秋田フォーラス6F)
- **○参加対象**：本学の学部学生および院生　5名程度(申込要)
- **○詳細および申込方法はこちら**：http://www.lib.akita-u.ac.jp/nnews/booktour2016.pdf

※学生選書員(http://www.lib.akita-u.ac.jp/contents0/file0/gakusei-sensho-h28.pdf)も募集中です。

企画展示「図書館だよりの表紙を飾ったスケッチ―菅江眞澄の道を辿って」原画展示会を開催中　～12/27

中央図書館2階ギャラリーにて、図書館だよりの表紙原画（秋田大学名誉教授山本穆彦氏作）「菅江眞澄の道を辿って」シリーズ、21点を山本先生のご厚意により展示中です。
会場には図書館だよりのバックナンバーを用意しておりますので印刷したものと見比べることもできます。是非お越しになり原画の魅力をご堪能ください。12月27日（火）まで。

編集後記

史上最多のメダルを獲得して、日本中を熱狂させたリオ五輪が閉幕しました。心身の極限を追求したパフォーマンスへの感嘆と、彼らがこれまでに積み重ねてきた努力を思い、胸熱くする日々でした。
そして今、東京五輪を目指す者、現役引退を決めた者、それぞれが次なるステージへと走り出しています。
このたび長くご愛読いただいた「図書館だより」と「NewsLetter」が、内容の充実と速報性を兼ね備えた「Library News しゅうと！」として生まれ変わりました。
皆さんの疑問やご要望にズバッとゴールできるような紙面をお届けすべく、スタッフ一同がんばってまいります。

秋田大学附属図書館 Library News しゅうと！ ライブラリーニュース

No.1　平成28年　10月3日発行

編　集■秋田大学附属図書館出版物編集委員会
発行者■秋田大学附属図書館

〒010-8502　秋田市手形学園町1-1
中央図書館
TEL:018-889-2279　FAX:018-832-4917
MAIL: libriyo@jimu.akita-u.ac.jp
医学図書館
TEL:018-884-6052　FAX:018-884-6252
MAIL: ibun@jimu.akita-u.ac.jp